

全国農政連推薦・農政連公認  
参議院議員藤木しんやの

## 永田町でも「百姓宣言」

【次期食料・農業・農村基本計画を党として決定】

3月、自民党食料安全保障強化本部・総合農林政策調査会・農林部会合同会議が3回開催されました。会合では、次期食料・農業・農村基本計画の本文案について議論が行われ、3月最終週に党として了承されました。

私もこれまで関連会合で何度も意見を添えて参りました。今回の基本法改正および次期基本計画策定の最大の目的は、食料安全保障を明確に位置付けることを軸として、生産者が再生産可能となる所得の確保と基幹的農業従事者の減少下げ止めを実現することです。基本計画に基づき、各員体的施策を現場に即してよりよいものにしていくため、唯一の専業農家出身議員として全力で取り組んで参ります。

### 【次期品目別方針(果樹・花き・茶)を党として決定】

3月14日(金)、自民党野菜・果樹・畑作物等対策委員会を開催し、委員長として司会進行を務めました。会合では、5年に一度見直しの3つの次期基本方針(果樹農業振興基本方針「茶業及びお茶文化振興基本方針」「花き産業及び花き文化振興基本方針」)の本文案について議論を行い、党として了承に至りました。



▲3月14日 自民党野菜・果樹・畑作物等対策委員会

委員長として、農水省に対して文案調整に尽力して参りました。各方針が、それぞれの分野の生産者や関連産業従事者に対し、意欲を持って取り組む後押しになって欲しいと思います。

### 【第71回JA全国青年大会で来賓挨拶】

2月27日(木)、埼玉県大宮ソニックシティ大ホールにて、第71回JA全国青年大会が開催され、来賓挨拶をさせていただきました。全国から1,000名以上の盟友が集まる中で、「農政の大転換期を迎える今、全国各地のJA青年組織が、JA青年組織綱領にある『誇り高き青年の情熱』を持ち続け、地域農業の発展に向けて全力で取り組めば、きっと次世代に日本の食と農業をつないでいける、頑張つて欲しい」と激励の挨拶をしました。

また、2月28日(金)には、JA全青協70周年記念セミナーが開催され、来賓挨拶をさせていただきました。私は、平成16年度に副会長、平成17年度に第52代会長として活動させていただきました。その当時のことも思い出しながら、

これまで政策を勝ち取るため戦ってきた諸先輩方に敬意を表します。70年は通過点、未来永劫、盟友が羽ばたき、JA青年活動が続き、地域農業が発展していけるよう、全力で取り組んでいただきたいと思います。と挨拶しました。今後、JAの青年部活動が、地域農業の発展を牽引できるよう、益々活性化して欲しいと感じた次第です。



▲2月28日 JA全青協70周年記念パーティー

全国・農政連推薦

参議院議員山田としおの

## 農政問題に斬り込む

### 新年度のスタートにあたって

多くの皆さんは、4月から新年度を迎えられたと思います。「年度の考え方が日本に入ってきたのは、明治時代のことでした。江戸時代、年貢はコメによる物納でしたが、明治になって、現金での金納に変わったため、農民はコメの収穫を終え、それを売って現金に換えてから納税しました。一方、政府は現金を徴収して予算編成する必要がありました。1月から新年度とすることは、スケジュール上難しかったため、会計年度は4月からと設定されたそうです。コメが、いかに我が国の文化や制度に深く根ざしているか、ひとつの証左ではないでしょうか。

ところで、近年、地震や大雨・台風などの自然災害の頻発・激甚化に加え、異常気象や農業用資材の高騰等によって、農業生産の現場は大きな影響を被っています。また、異常気象によるキャベツ等一部野菜価格の高騰や、備蓄米の放出が決まってもなお、価格の高止まりが続いているコメ流通の混乱は、国民生活にも大きな影響を及ぼしています。

さらに、この夏に参議院議員選挙が行われますが、昨年の総選挙の結果、衆議院では少数与党となっており、国会運営を含め、政治状況は不安

定さを増しています。

こうした中で、我が国の農業・農村が直面している厳しい諸課題に対し、食料安全保障の強化や持続可能な農業・農村の実現をめざして、昨年、四半世紀ぶりに「食料・農業・農村基本法」が改正され、先月には、基本法の理念を具体化する「食料・農業・農村基本計画」とあわせ「酪肉近」(酪農及び肉用牛生産の近代化を図るための基本方針)が閣議決定されました。あわせて、今通常国会には、合理的な費用を考慮した価格形成を盛り込んだ法案が提出されています。

政府は、今後5年間を、農業の構造転換を集中的に進める「農業構造転換集中対策期間」と位置づけていますが、何より必要なのは、農業者が将来展望を持つて営農継続できる中長期的な政策の確立と、それを裏打ちする万全な予算の確保であり、私は、全力で取り組んでまいります。

ともに頑張りましょう。



▲自民党大会表彰者表彰状授与式